



所内 第16回 写真コンクール入選作「谷と溶岩」 鉱床部 小村幸二郎

谷 と 溶 岩

九州の雄峰祖母・傾山が北に連なる山塊と諸塚・椎葉を経て 南へ走る脊稜山脈とに抱かれた広大な盆地の一角に 高千穂の町並がある。古くから 天孫降臨の地として知られているこの町は 伝説や史跡に富む神話のふる里として 迫る山々と五ヶ瀬川がつくる風光とともに 遊客を絶やすことがない。

優雅なそして侵しがたい何かを感じさせる千木をいただく萱葺きの家は数少なくはなかったが 豊かな光がうつそうと茂る樹間から洩れる五ヶ瀬川の岸にたたずむと 哀愁をおびた地唄さえひそかに聞こえてくる静けさがある。

五ヶ瀬川の豊かな流れが造る高千穂峽にはみごとな柱状節理をもつ阿蘇溶結凝灰岩が水面に 黒い影を落していた。

古来五穀豊穡の地として先住民族が居を構

えていたのは 温暖な気候と豊かで清らかな水の流れもさることながら 阿蘇溶岩類におおわれたこの土地の地味の豊かさによるのであろう。

～地質調査所の出版物～

・地質調査所月報 第21巻 第4号
報 文

- 水野篤行他：山陰美保湾・隠岐諸島周辺海域の堆積学的研究
- 丸山修司：美保湾・隠岐東南海域および中海における砂質堆積物の鉱物組成
- 藤井紀之・安田俊一：美保湾・隠岐島沖の泥質堆積物の鉱物組成
- 野口寧世：美保湾・隠岐諸島周辺海域における珪藻遺体の分布
- 都留信也：海洋微生物の組成について とくに美保湾・隠岐諸島周辺海域について
- 望月常一：美保湾・隠岐諸島周辺海域の水質とくにウラン含有量について
- 大島和雄・横田節哉：山陰沖底質中の腐食について
- 水野篤行・望月常一：山陰沖の底質・柱状試料中のウラン分布
- 中尾征三：日本海隠岐島周辺泥質堆積物中の微量元素

人 事 異 動

	(新)	(現)
小林 勇	地質調査所長	東北工業技術試験所長
肥田 昇	東北工業技術試験所長	地質調査所鉱床部長
砂川 一郎	地質調査所鉱床部長	地質調査所鉱床部鉱石課長
佐藤光之助	辞 職	地質調査所長

昭和45年5月15日 工業技術院

地質ニュース	第191号	7月号
昭和45年7月25日	定価 250	円 12
編 集	発 行	
林 久	工業技術院 地質調査所	
発行人	株式会社	実業公報社
発行所	東京都千代田区九段南4の2の12	
	Tel. (261) 7173・9387	
	振替口座 東京 3266	
総発売元	政府刊行物販売所	
	東京都千代田区大手町1の8	
	Tel. (111) 5570	
印刷所	共同印刷株式会社	